

令和6年度 自己評価シート

A：よく出来ている
 B：まあまあ出来ている
 C：あまり出来ていない
 D：全くできていない

担当クラス：

名 前：

※意見・改善策は必ず記入すること

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育理念	①保育理念や保育方針を理解し、共感している	12	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人のペースで成長できるように見守ることを心掛けていきたいと感じている 声掛けにも気を付けるようにしているが精神的苦痛に繋がらないようにも気を付けていきたい 理事長や園長の考えを聞く機会があっても良い
	②全ての子どもについて一人ひとりの存在と人権を尊重している	16	3	0	0	
	③日頃から、子どもに身体苦痛を与えたり、人格を辱めるなど精神的苦痛を与えることがないようにしている	16	4	0	0	
保育目的	①保育目標は、社会の要請や実態、地域性や保護者の願いを考慮し、反映している	13	9	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 保育目標については毎年検討出来ていないのが課題 保護者の意見を参考にしつつ、そのクラスに合った計画を立てている アンケートなどによる保護者からの要望に応じて保育や行事に反映する事ができている
	②保育目標は、前年度の反省を活かし、全職員で検討し、かつ共通理解を図っている	5	11	0	0	
指導計画	①保育園の方針である保育計画をもとにして、指導計画を作成している	7	5	0	2	<ul style="list-style-type: none"> 季節や伝統行事を入れて指導計画を立てている。また、子どもの発達に応じたねらいにする事で、子どもたちの達成感を大事にし臨機応変に対応し、見直しが必要などところは保育者同士の話し合いで決めている 製作では季節感の出るものを考案したり、一人一人の成長、過程に合った目標が立てられるように考えている
	②季節や伝統な行事など指導計画の中に取り入れるようにしている	7	4	1	2	
	③保育所の生活における子どもの発達過程を見通し、生活の連続性などを考慮し、子どもにあった具体的なねらいに及び内容を設定し、必要に応じて見直しを行っている	7	5	0	2	
保育内容	①子ども一人ひとりへの理解を受容しようと努めている	13	3	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 人間関係が育つように配慮しているが、もう少し遊びの幅を広げていきたい。広げることによってルールを共有したり言語能力の発達にもつながると思う 保育内容をきちんと実行し子どもの成長を助長していると思う。一年間を通して子どもの達の成長を強く感じる 個々の発達の差があるので、クラスのねらいが果たされない事がある。工夫していかなければならない
	②子どもの基本的な生活習慣が身につくように積極的に活動できるよう、環境が整備されている	7	10	3	0	
	③様々な表現活動が体験できるように配慮している	8	8	1	0	
	④身近な自然や社会とかかわれるような取り組みがなされている	11	3	3	0	
	⑤遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している	12	5	0	0	
保育・行事	①一日の流れ(ディリープログラム等)は現行で正しい	10	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 子ども一人一人の子持ちを受容する事ができるよう努めている 時間に追われると結果ばかりにとられて過程が大切にできない事があるので気を付ける 行事等の意味をよく考えてプログラムを作成していると思うのでスムーズに活動できるようサポートをしていく
	②子どもが期待をもって行事に参加できるよう、年間計画の段階から子どもの主体性を尊重する保育場面を用意している	9	6	1	0	
	③行事の意味を十分に考えてから保育の中に取り込んでいる	9	6	1	0	
健康管理	①子どもの体調の些細な変化や異常に速やかに対応するために日常的な体調や機嫌の状態をつかむよう努めている	10	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> できているが実際には大きな怪我や病気が起きた時の対処法に自信がない。自ら知識を増やしたり研修があれば積極的に参加したい 子どもの体調を気にするために何か疑問に思ったら、保育者同士で共有し、情報交換をしている。又、子どもとの関わりの中で少しでも何か気になったら検温をしている
	②健康観察で子どもの健康状態をある程度判断することができる	8	9	0	0	
	③睡眠中の子どもの顔色、呼吸の状態を観察するなどSIDS等への予防に努めている	12	4	0	0	
食事	①食事を通して子ども達が楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	11	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 残食が少ないクラスにトロフィーや賞状をあげるなどした結果、子どもたちが意欲的に食べ進め残食を減らすことが出来た 食育を通して季節の野菜に触れたり、絵本等で食べ物について見る機会を作っている 行事の時にピュッフェをして楽しく食べる工夫をしている 進んで食事ができるような声掛けをおこなっている
	②アレルギー疾患を持つ子に対し、主治医からの指示を得て、適切な対応を行っている	12	4	0	0	
	③間違えないよう個別のトレーなどで分け調理師同士や保育士と確認している	13	3	0	0	

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
環境	①園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるように配慮している	11	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・整理整頓が不十分なために怪我に繋がった事がある。以降常に気に掛けているが時間がある時は進んで掃除や整頓をしていきたい ・もっと園庭の自然物を使って製作を行っても良かった
	②園内外の衛生面・安全面に配慮している	12	2	0	0	
	③園内に子ども達が季節感を味わえるような工夫をしている	7	8	2	0	
人権尊重	①子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるように配慮している	15	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・文化の違いの点で、宗教上の除去食を受け入れている ・子ども達には国籍関係なく仲良くできるように関わりを持たせている。また保護者には言い方を変えて、分かりやすいように説明している ・現実的に難しいと思うが日本語が難しい場合はその国のおたよりができれば良いと思う
	②日本語によるコミュニケーションが困難な保護者に対して、園の意向や連絡事項が正しく伝わるように配慮している	10	5	1	1	
	③性差への先入観による固定的な概念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している	15	1	1	0	
子育て支援	①保育園には子育ての相談などの子育て支援という役割が求められていることを受け止め、自分も積極的に関わりたいと考えている	7	7	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳などを通して相談を受けた場合は対処するように努めている ・登園時、降園時に保護者と子どもについて情報交換をしている。また、保護者から相談された時は時間を作り話を聞いている。傷等の早期発見ができるように気になったことは伝えるようにしている ・登園時、身体をみてチェックするようにしている
	②家庭の状況や保護者との情報交換が、必要に応じて関係職員に周知されている	8	9	0	0	
	③保育士は日常、保護者や子どもの様子に注視し、虐待の予防や早期発見に努めている	11	5	1	0	
地域との連携	①地域の関係機関などと連携を深めるようにしている (育児相談などに際して、専門機関と相談や連携が出来ている)	3	9	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍から、施設との関わりが少なくなったが、少しずつ増えている。人手が足りていたら園庭開放なども再開していきたい ・年長交流や幼保小交流を行い、同じ地区の小学校、幼稚園、保育園と交流を深めている ・5歳児はハロウィン、交流会があるが他のクラスはないので、交流する機会があれば良いと思う ・散歩時に地域の人々と会う度に挨拶している
	②地域のイベントに参加したり、地域の人々と挨拶を交わし、交流を深めている	4	9	1	2	
	③ボランティア・保育実習の人々を積極的に受け入れている	3	8	2	0	
	④幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流している	3	9	0	1	
開かれた保育所づくり	①地域子育て支援センターとして、園庭を開放している	1	1	3	8	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の運動会を見に行くことができ良かった ・消防署の関わり以外あまりできていないと思う。今年に関しては実習生も来なかった ・常に何か保育につながる子どものイベントなどないか気に掛けているが時間が上手く取れず参加できないが少しでも地域交流をしていこうと思う
	②地域の子どもたち同士、あるいは親子が一緒に遊ぶことが出来るような場の設定を行っている	1	3	3	6	
	③職員による育児に係る「子育て相談」は充実している	3	6	5	0	
	④保育参観に参加する等して、小学校の教育を理解している	4	6	3	1	
	⑤保育園だより、ホームページ、パンフレット等で施設の情報を発信している	5	5	3	1	
危機管理	①避難訓練・交通安全指導を行い、計画に基づいて適切に実施している	17	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に訓練をしてその都度子どもたちと一緒に確認しているので良いと思う ・医療機関の連絡先を把握する ・大きな地震の後、ダイナハイムと園舎の間にある園庭に避難する事が心配
	②緊急時、慌てずに対応できるように、医療機関の連絡先をわかりやすく表示している	14	3	0	1	
	③乳幼児の安全を図るため、家庭・地域社会・関係機関と連携を図っている	7	7	2	1	
守秘義務	①子どもの個人記録は、個人情報保護法に基づき管理している	16	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・園外では全く業務に関して話していない ・守秘義務は人としての基本理念だと思つので心に刻んでいる ・情報を周知するために記入した物を置っぱなしや落とさないように気を付けていきたい
	②保育業務で知りえた子どもの家庭に関して、職員に周知し、プライバシーを守り、他へ洩らしていない	14	5	0	0	
	③職員の私情や園の批判を軽はずみに口にしない	12	6	0	0	

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
園内 修外 の研	①各研修会・講習会への参加は、自己課題をもって参加し、自分なりの 考えをまとめ、発信している	4	7	1	2	・研修報告書では最後に自分なりの考 えや思いを書けていると感じる ・今年度は公開保育の年だったので他 園の先生も来たりして積極的に参加で きた
	②研修の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育成に反映させている	5	7	2	0	
組 織 運 営	①係りや仕事の分担・役割を理解し、正しく行っている	11	6	1	0	・何かあった時は直ぐに主任、園長に 報告、連絡、相談をするようにできた ・係の分担がしっかりしていて、リー ダーなどもなく皆が協力して行事をや り遂げる事ができた ・主任への報告はできているが園長へ の報連相ができていなかった ・係等の詳細は掲示してあるので分か りやすい
	②職員相互がそれぞれに全体的立場を理解し、協力や助言を 惜しむことなく行い、保育園の運営にかかわっている	10	8	1	0	
	③子どものこと、クラスのこと等、必要なことは園長や主任に 報告・連絡・相談している	15	3	0	0	
職 員 と し て	①時間を守って勤務にあたっている	16	3	0	0	・職員共有のラインがあるので情報は 共有しやすく良いと思う ・子どもを愛称で呼んでしまう事があ るので気を付けたい ・アラームをしっかり設定し遅刻しな いようにする ・クラス内の物を出したままにせず、 使い終わったらすぐしまし整理整頓を 心がける ・子どもたちが楽しんで通えるような 園であるよう全職員の意識を高く持ち 保育していけたらよい ・保育に入ることが少なく、名前と顔 が一致していない子どももいるため、 機会があれば覚えられるようにしてい きたい ・職員としての基本を理解して疑問は 残さず先生方に伺って解決している ・専門知識や技術ももっと学び身に つけていきたい ・調理場内では密に連携を取り、パート さんと改善すべき点や不明な点をそ の都度相談し共有し改善している 主任だから指示だけ出すのではなく、 時には皆の意見を聞き入れより良くし ていくために努力している ・基本的な身だしなみや時間等をこれ からも守り、職員の一員として責任を 持って業務に取り組んでいます ・在庫管理や仕事を円滑に行うためコ ミュニケーションをしっかりと安全 、安心な給食提供に努めたい ・責任感はあるつもりですが実際はで きていないことが多く年々物を覚えも 悪く失敗も多くなってきていると思 いますが、職員として、社会人として意 識を高く持ち努力し続けたいと思いま す
	②挨拶がきちんとできる	18	1	0	0	
	③子どもに対しての対応は、公平さを欠かないようにしている	15	4	0	0	
	④園の消耗品や教材は、節約して使い、私用に使っていない	17	2	0	0	
	⑤在庫がなくなった場合は、適切に対応できる	12	7	0	0	
	⑥服装・髪型・身だしなみなど清潔感を心掛けている	16	3	0	0	
	⑦締切日や提出物をきちんと守っている	11	8	0	0	
	⑧身の回りの整理整頓を心掛けている	10	7	3	0	
	⑨他の意見を素直な気持ちで聞き、自分の意見を述べられる	9	10	0	0	
	⑩わからないことは聞いて解決できる	3	6	0	0	
	⑪自分の役割が分かり、仕事に取り組んでいる	11	7	1	0	
	⑫上司の指示や職員間で決めたことをきちんと理解し、責任をもって実行 できている	14	5	0	0	
	⑬乳幼児や保育に関する情報を日頃から得ようとしている	10	7	1	0	
	⑭保育に携わるものとして、専門知識や技術を身に付けている	9	9	1	0	
	⑮仕事の手順を考え、能率的に行っている	9	8	2	0	
	⑯子どもを呼び捨てで、呼ばない	11	8	0	0	
	⑰保育者の人間性が、子どもに与える影響を自覚している	17	3	0	0	
	⑱引き継ぎ、伝達をきちんと伝えている	12	7	0	0	
	⑲計画性を持って業務にあたれている	10	8	0	0	